

令和4年度 日吉本町地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

コロナ禍が約2年続く中で、様々な地域課題(地域を支える担い手不足、高齢者の孤立化、8050問題、少子化問題など)が山積し、横浜における地域の福祉保健活動の拠点である地域ケアプラザの役割は、さらに多様化していくことが考えられます。そういった時代背景において、日吉本町地域ケアプラザの運営で大切にしていることは、各5部門が相互理解の元、様々な課題を乗り越えていくため、根拠ある専門性を活かした介護・相談サービスの提供と日吉地区の特徴を活かした地域づくりを推進していくことだと考えています。課題解決に向けた対策を様々な社会資源(制度、専門機関、インフォーマルなど)を活用しながら、地域全体で取り組んでいける形こそが地域包括ケアの目指すべき姿だと考えます。地域の住民の皆様にとって身近な存在として寄り添い、ニーズを把握し、それを達成するために、より具体的な取り組み(ソーシャルアクション)に繋がっていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	より多くの地域住民が多方面に渡る活動ができるよう、地域資源を発掘・活用し、ニーズにあった活動の場や居場所を設け、地域課題の解決につなげる。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	LINEなどSNSを広報等に活用し自主事業の運営を進める。また、他部門との協働で中高年向けのスマホを活用した「SNS講座」などを開き、情報弱者を減らす環境を整えたい。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域拠点であるケアプラザから遠いエリア(日吉宮前、日吉矢上方面)に対して、社会参加ができる活動の立ち上げや休止中のサロンの再開を推進する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域のサロンや民生委員主催の茶話会などに参加し、虐待防止や成年後見制度・エンディングノートに対する啓蒙活動を積極的に行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	薬剤師とCMの連携を目的に意見交換会を令和4年度は8月と2月に開催予定。令和3年度の地域の主任CMIによる地域住民向けの介護保険講座を継続。全6回を2年間で行う。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域の方々が利用しやすい地域ケアプラザを目指し、高齢者の活動グループ向けにSNS講座を開催。また子育て支援事業では二次元コードを使用しての申し込みを取り入れるなど、これまで以上にケアプラザから手元に届く身近な情報発信の機会が増えた。地域活動の支援においては、日吉宮前交流カフェを再開するにあたり、管理会社と地域の方とのコーディネートを行うことで地域のニーズに合わせた活動支援に繋がった。地域の活動は世情を見ながら活動をしているため、今後も地域の居場所づくりなど活動支援を継続していきたい。薬剤師とCMの交流会や地域向け主任ケアマネジャーによる介護保険講座を実施することで、ネットワーク構築に向けた働きを継続することができた。今後も専門職と地域関係者や地域住民が繋がる取り組みを積極的に進めていく。

区からのコメント

・高齢者に限らず子ども・障害児者・生活困窮者など、地域と連携しながら、幅広い対象に向けた事業を展開されています。SNS講座等を通じて、高齢者の中でも世代によりSNSの利活用の状況が異なることがわかりました。ケアプラザから遠方エリアの方にも情報が届くよう、紙媒体と併用をしながらオンラインによる情報発信に取り組んでください。
 ・地域での活動の再開に向けて地域住民の声に向き合い、関係機関との調整など日頃の活動での関係作りが実った形で、活動が展開されていたかと思えます。これからの地域活動の継続に向けても、地域に寄り添った支援を期待しております。
 ・地域を支える医療と介護の連携や介護支援についても、今までの関係性を大事にしつつ、新たなニーズを丁寧に拾うことで、各種の連絡会や研修の開催につながっていると思えます。引き続き、ネットワーク構築に向けた取組をお願いいたします。

令和4年度日吉本町地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の倫理規定に基づき、信頼性と透明性を第一に、ご利用者すべての方々に対し、偏見や差別なく公平中立な専門的援助関係の構築に心掛け、相談や各種事業に取り組みます。 ・サービスを選択する際も、複数のサービスから選択できるように日頃から様々な地域資源を把握し情報提供を行います。ご利用者の自己決定を尊重、その権利を支える支援を行います。 ・常日頃から公的な施設であること、それに伴う業務を担い、責任ある業務を行っている自覚を高く持つように指導します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の「個人情報に対する基本方針」及び「保有する個人情報保護に関する規定」に基づき、個人情報に関する文書や電子媒体等を管理します。 ・内部研修での個人情報を取り扱う際の注意喚起及び日常作業におけるFAXやメール、郵送作業時のダブルチェック等、個人情報漏洩事故対策を徹底します。 ・リスクマネジメント集を有効に活用し、事故防止に対する意識の向上に努めます。 ・アクシデント及びヒヤリハット事例の検証と改善策の周知徹底を行います。
実績	<p>指定管理部門、介護保険部門とも、公平・中立性を確保した上での自主事業の運営、各種相談業務、ケアマネジメント業務、介護サービスの提供(デイサービス)等に努めることが出来たました。「高齢者の尊厳を守るために」と題し、倫理と法令順守について研修を継続的に行っています。</p>	<p>各部門から報告された事故・ヒヤリハット事例を事故防止対策委員会を中心に検証を行い、再発防止に努めました。特に個人情報保護に関する注意喚起の機会(研修等)を継続的に持つようにし、各部門職員のリスクマネジメントへの意識を高めました。</p>

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>適切なアセスメントにより、個々の利用者がその人らしく自立した生活が継続できるように目標を立て、フォーマルなサービスだけでなく、インフォーマルなサービスも活用したケアプランを作成します。利用者だけでなく、それを支える家族(同居、別居問わず)への配慮、協力体制にも適宜働きかけを行い、利用者とその家族のニーズや目標が達成できるように支援します。</p>	<p>日々の相談に加えて最低月に1回の訪問・モニタリングを通じて、利用者個々のニーズに合わせた適切なサービス調整業務を図っていきます。また、地域の多様なサービスを活用できるよう情報を集約、セルフマネジメントを推進し、利用者自身の自立に向けた支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定事業所として地域包括支援センターと協働し、様々なケースに対応することで質を高め地域に貢献できる居宅介護支援事業所を目指します。
利用料金・実費負担	<p>ケアマネジメント費は全額給付(自己負担なし) ※通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合、その交通費(実費)の負担をお願いすることがあります。</p>	<p>ケアマネジメント費は全額給付(自己負担なし) ※通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合、その交通費(実費)の負担をお願いすることがあります。</p>
職員体制	<p>常勤職員4名(社福祉2名・看護師1名・主任CM1名) 非常勤職員2名(介護支援専門員)</p>	<p>常勤介護支援専門員5名(うち主任CM3名) 非常勤介護支援専門員2名</p>
契約者数		215名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	初回アセスメントの他、モニタリングを定期的に行い、その時々の状態に合わせた支援(自分で出来ることは行っていただく。過剰介護の軽減)が提供できるよう、サービス環境を整えます。本人が出来なくても、その人「らしさ」を尊重した支援を心掛け、出来る部分に目を向ける自立支援の意識を徹底したサービスを提供します。 ヒヤリハット事例を分析し、サービス、業務内容を見直し、介護事故防止に努めます。		
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:50~16:00 【定員】 35名	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:50~16:00 【定員】 9名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	介護保険1割負担分(若しくは2割負担、3割負担)+加算(入浴・体制強化・中重度ケア体制・処遇改善)+食費(700円)等	介護保険1割負担分(若しくは2割負担、3割負担)+加算(入浴・体制強化・処遇改善)+食費(700円)等	
職員体制	生活相談員3名(兼務含) 介護職員22名(兼務含) 看護職員5名(兼務含) 送迎運転手7名	生活相談員2名(兼務含) 介護職員8名(兼務含) 看護職員5名(兼務含) 送迎運転手7名	
契約者数等	【延べ利用者数】10,058名 【契約者数】98名	【延べ利用者数】939名 【契約者数】11名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「横浜市日本町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,242,000	174,800	16,416,800	16,416,800	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0	2,549	△ 2,549	
横浜市による運営支援	0	493,000	0	493,000	△ 493,000	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	0	0	0	56,691	△ 56,691	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	49,501	△ 49,501	
その他	0	0	0	7,190	△ 7,190	
その他	3,990,000	0	3,990,000	0	3,990,000	
収入合計	20,232,000	667,800	20,899,800	16,969,040	3,930,760	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,453,750	0	10,453,750	9,857,226	596,524	
本俸	6,800,000	0	6,800,000	6,795,490	4,510	基本給
社会保険料	650,000	0	650,000	664,759	△ 14,759	健康保険、雇用保険、厚生年金等
手当計	1,850,000	0	1,850,000	2,273,506	△ 423,506	調整手当、期末手当、住宅手当等
健康診断費	40,000	0	40,000	30,855	9,145	健康診断受診料
勤労者福祉共済掛金	6,000	0	6,000	5,563	437	共済掛金
退職給付引当金繰入額	90,000	0	90,000	87,053	2,947	退職給付引当金
その他	1,017,750	0	1,017,750	0	1,017,750	その他
事務費	2,554,250	0	2,554,250	2,298,220	256,030	
旅費	10,000	0	10,000	252	9,748	会議、事業等交通費
消耗品費	300,000	0	300,000	94,151	205,849	印刷用紙、文具類、洗剤類等
会議随時費	5,000	0	5,000	0	5,000	会議費用
印刷製本費	25,000	0	25,000	28,877	△ 3,877	名刺印刷代、封筒作成代
通信費	400,000	0	400,000	445,649	△ 45,649	電話代、郵送代
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用料（自販機）
その他	0	0	0	0	0	なし
備品購入費	300,000	0	300,000	437,577	△ 137,577	清掃備品類、足ふきマット、トナー等
図書購入費	5,000	0	5,000	0	5,000	書籍代
施設賠償責任保険	100,000	0	100,000	0	100,000	賠償責任保険
職員等研修費	15,000	0	15,000	13,120	1,880	研修費及び交通費
振込手数料	2,000	0	2,000	990	1,010	手数料
リース料	685,000	0	685,000	29,040	655,960	車両、印刷機、複合機等
手数料	0	0	0	0	0	なし
地域協力費	50,000	0	50,000	0	50,000	地域協力活動費用
その他	646,690	0	646,690	1,238,004	△ 591,314	車両燃料費、訪問時駐車料金、諸会費等
事業費	450,000	0	450,000	69,141	380,859	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	450,000	0	450,000	69,141	380,859	自主事業経費
その他	0	0	0	0	0	
ICT整備費（追加）	0	0	0	169,800	△ 169,800	
ICT整備費（追加）	0	0	0	169,800	△ 169,800	
オンライン相談機器整備費（追加）	0	0	0	0	0	
オンライン相談機器整備費（追加）（モデル実施対象施設）	0	0	0	0	0	
サニタリーボックス（追加）	0	0	0	5,000	△ 5,000	
サニタリーボックス	0	0	0	5,000	△ 5,000	
管理費	6,300,000	0	6,300,000	5,501,324	798,676	
光熱水費	2,800,000	0	2,800,000	3,460,629	△ 660,629	光熱水費
清掃費	1,150,000	0	1,150,000	1,133,873	16,127	日常清掃
機械整備費	140,000	0	140,000	134,313	5,687	機械整備費
設備保全費	569,000	0	569,000	565,675	3,325	
空調衛生設備保守	64,000	0	64,000	63,265	735	空調整備保守料
消防設備保守	50,000	0	50,000	48,664	1,336	消防設備保守料
電気設備保守	50,000	0	50,000	49,638	362	電気設備保守料
害虫駆除清掃保守	25,000	0	25,000	24,332	668	害虫駆除費
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	380,000	0	380,000	379,776	224	自動ドア、ガス給湯器、緑地管理、AED保守料
共益費	0	0	0	0	0	
その他	1,641,000	0	1,641,000	206,834	1,434,166	ごみルート回収費等
修繕費	474,000	0	474,000	155,552	318,448	修繕費
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	20,232,000	0	20,232,000	18,056,263	2,175,737	
差引	0	667,800	667,800	△ 1,087,223	1,755,023	

自主事業費 収入	15,000	0	15,000	2,549	12,451
自主事業費 支出	450,000	0	450,000	69,141	380,859
自主事業 収支	△ 435,000	0	△ 435,000	△ 66,592	△ 368,408

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	49,501	△ 49,501	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	38,941	△ 49,501	

※各大口目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「横浜市日吉本町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,492,000	0	29,492,000	29,492,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000	0	5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	35,500	△ 35,500	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	216,591	△ 216,591	
雑入	0	0	0	49,501	△ 49,501	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	49,501	△ 49,501	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	35,448,000	0	35,448,000	35,749,592	△ 301,592	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,361,250	0	30,361,250	26,293,230	4,068,020	
本俸	12,700,000	0	12,700,000	12,186,800	513,200	基本給
社会保険料	4,290,000	0	4,290,000	3,403,043	886,957	健康保険、雇用保険、厚生年金
手当計	12,700,000	0	12,700,000	10,283,048	2,416,952	調整手当、期末手当、住宅手当等
健康診断費	40,000	0	40,000	40,205	△ 205	健康診断受診料
勤労者福祉共済掛金	20,000	0	20,000	16,687	3,313	共済掛金
退職給付引当金繰入額	450,000	0	450,000	363,447	86,553	退職給付引当金
その他	161,250	0	161,250	0	161,250	その他
事務費	2,076,750	0	2,076,750	1,520,979	555,771	
旅費	20,000	0	20,000	1,634	18,366	会議、訪問等交通費
消耗品費	300,000	0	300,000	65,713	234,287	印刷用紙、文具類、洗剤類等
会議随時費	3,000	0	3,000	0	3,000	会議費用
印刷製本費	35,000	0	35,000	37,582	△ 2,582	名刺印刷代、封筒作成代
通信費	400,000	0	400,000	391,452	8,548	電話代、郵送代
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用料(自販機)
その他	0	0	0	0	0	なし
備品購入費	80,000	0	80,000	259,465	△ 179,465	清掃備品類、足ふきマット、トナー等
図書購入費	3,000	0	3,000	0	3,000	書籍代
施設賠償責任保険	32,000	0	32,000	0	32,000	賠償責任保険
職員等研修費	40,000	0	40,000	75,676	△ 35,676	研修費及び交通費
振込手数料	1,000	0	1,000	220	780	手数料
リース料	232,000	0	232,000	22,110	209,890	車両、印刷機、ソフトウェア等
手数料	10,000	0	10,000	0	10,000	求人掲載手数料
地域協力費	0	0	0	0	0	地域協力活動費用
その他	910,190	0	910,190	656,567	253,623	車両燃料費、訪問時駐車料金、諸会費等
事業費	1,134,000	0	1,134,000	894,409	239,591	
協力医	630,000	0	630,000	273,000	357,000	協力医謝金
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	200,000	0	200,000	137,603	62,397	自主事業経費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000	0	154,000	145,104	8,896	介護予防事業費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	150,000	0	150,000	338,702	△ 188,702	生活支援体制整備事業費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
管理費	1,750,000	0	1,750,000	1,462,368	287,632	
光熱水費	750,000	0	750,000	919,914	△ 169,914	光熱水費
清掃費	320,000	0	320,000	301,407	18,593	日常清掃費
機械警備費	35,000	0	35,000	35,703	△ 703	機械警備費
設備保全費	155,500	0	155,500	150,364	5,136	設備保全費
空調衛生設備保守	17,000	0	17,000	16,815	185	空調設備保守料
消防設備保守	13,000	0	13,000	12,936	64	消防設備保守料
電気設備保守	14,000	0	14,000	13,194	806	電気設備保守料
害虫駆除清掃保守	6,500	0	6,500	6,468	32	害虫駆除費
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	なし
その他保全費	105,000	0	105,000	100,951	4,049	自動ドア、ガス給湯器、緑地管理、AED保守料
共益費	0	0	0	0	0	なし
その他	489,500	0	489,500	54,980	434,520	ルート回収費等
修繕費	126,000	0	126,000	41,348	84,652	修繕費
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	35,448,000	0	35,448,000	30,212,334	5,235,666	
差引	0	0	0	5,537,258	△ 5,537,258	

自主事業費 収入	160,000	0	160,000	252,091	△ 92,091	
自主事業費 支出	504,000	0	504,000	621,409	△ 117,409	
自主事業 収支	△ 344,000	0	△ 344,000	△ 369,318	25,318	

管理許可 目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	49,501	△ 49,501	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可 目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可 目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	38,941	△ 49,501	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:日吉本町地域ケアプラザ

令和4年4月1日～令和4年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援(第1号も含む)			居宅介護支援			通所介護(第1号通所介護含む)			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	14,800	16,933	-2,133	42,000	43,357	-1,357	81,000	92,800	-11,800	22,000	13,039	8,961
	その他	0	0	0	550	538	12	7,550	10,440	-2,890	0	408	-408
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認定調査料	0	0	0	550	418	132	0	0	0	0	0	0
	利用料等	0	0	0	0	0	0	7,550	7,663	-113	0	0	0
	利用者等外給食費収入	0	0	0	0	0	0	0	756	-756	0	189	-189
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	120	-120	0	2,021	-2,021	0	219	-219
	収入合計(A)	14,800	16,933	-2,133	42,550	43,895	-1,345	88,550	103,240	-14,690	22,000	13,447	8,553
支出	人件費	0	0	0	30,700	29,699	1,001	50,760	53,465	-2,705	12,680	13,095	-415
	事務費	0	0	0	2,290	2,529	-239	11,320	11,812	-492	2,870	2,863	7
	事業費	0	0	0	350	435	-85	14,960	18,632	-3,672	2,150	2,059	91
	管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	その他	8,300	8,831	-531	0	0	0	800	922	-122	200	230	-30
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	8,300	8,831	-531	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用料等給食費支出	0	0	0	0	0	0	800	922	-122	200	230	-30
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出合計(B)	8,300	8,831	-531	33,340	32,663	677	77,840	84,831	-6,991	17,900	18,247	-347
	収支(A)-(B)	6,500	8,102	-1,602	9,210	11,232	-2,022	10,710	18,409	-7,699	4,100	-4,800	8,900

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども 青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	コグニサイズ	平成29年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症予防のための脳活性化運動であるコグニサイズの実践を通して、有酸素運動を中心とした脳を刺激する運動を加えることによって脳の活性化を目指し。継続的な認知症予防の場をつくること	1:高齢者		・準備体操(ストレッチなど) ・コグニサイズ ・茶話会 ※毎月第2金曜	11	253
2	転倒骨折予防もみじ会	平成19年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・転倒予防の具体的な方法を実践を通して学び、転びにくい体づくりをすること ・他者との交流の機会にすること	1:高齢者		・座位を中心とした体操 ・タオルを使用するのストレッチ ・オーバークールを使用するのレクリエーション ※毎月第1・3金曜	24	402
3	男のセカンドライフカレッジ	平成30年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	・これから定年を迎える(迎えた)方が健康を保ち、自宅に閉じこもることなく充実した生活を送ってもらうことにより支援が必要な人にならないこと ・閉じこもらない生活を継続し、将来的には地域の担い手になってもらうこと	5:地域		連続講座(秋ごろ開催) ※下田地域ケアプラザ・港北区社会福祉協議会	5	35
4	みんなの広場「本を読む部屋」	令和3年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	・子どもにとって安心できる居場所をつくること ・若い世代へのアプローチの手段として事業を位置づけ関係性を築いていく中で高齢者の実態を把握してもらい、地域の担い手となる育成を目指すこと	4:子ども・青少年		移動図書館「はまかぜ号」の巡回に合わせて本を読む場所を提供する(隔週金曜日)。	22	58
5	親と子の居場所ほんちよ	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親とこの集いの場「こんべいとう」、子育て拠点「どろっぶ」の休みの日曜日に、子育て世代の居場所を提供する 日曜日に開催することで親子(父親も含む)に会場してもらい地域活動、自主事業やサークル活動を知ってもらい、既存のサークルの活性化やサークル立上げにつなげて行く 30年度に行う「土曜両親教室」での受け皿として、周知を行い、産前、後の精神的負担の軽減を図る。	3:養育者及び乳幼児	子育て世代	基本、毎月2日曜日 ・プレイルームとして多目的ホール開放	12	204
6	にこにこ広場	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	育児支援に携わっている関係機関・団体同士が交流し、新たな事業展開を模索していくこと	3:養育者及び乳幼児	0.1,2、才児と家族	手遊び歌、絵本の読み聞かせ、身長・体重測定など	2	166
7	両親教室	平成30年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	妊娠期を安心して過ごせるようにし、助産師や地域の支援者たちと講座や体験で、出産後の準備をする。 ケアプラザを知らない世代に、ケアプラザ知ってもらい、乳幼児の支援活動を紹介する。	7:その他	妊娠期の家族	助産師による講座 先輩家族との座談会 沐浴などの体験 地域情報紹介	8	207
8	プラザ文化祭	平成21年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸し館登録団体の活動披露及び交流の機会とし、ボランティア活動の輪を広げてもらうこと	5:地域		歌や踊りなど貸し館登録団体の日頃の練習成果の披露	0	0
9	秋桜祭	平成19年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	『地域に根ざしたケアプラザ』をスローガンに、より多くの地域の方々々にケアプラザに足を運んでもらえるきっかけにすること。また地域の方々々とケアプラザスタッフとの交流の機会にすること。	5:地域		・模擬店 ・バザー ・イベント ※協力:関係機関・関連団体	0	0
10	書道教室	平成22年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	小学校の冬休みの宿題書初めの練習を機にボランティアの方々から書道指導をしていただくことで、地域の子供たちとのかわりを広げていく。	4:子ども・青少年		【12/予定】 小学生を対象に冬休みの宿題(課題文字)の練習	1	18
11	パパの教室	平成20年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	乳幼児にできる手遊び歌を知ってもらい、パパ同士の情報交換をすることで、より良い子育てのきっかけにしてもらうこと	7:その他	父親と乳幼児	パパの赤ちゃん会 パパと体操	3	74

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども 青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
12	育児講座	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	様々な方向からサポートしていくことで、育児の相談や情報交換ができるママ友づくりのきっかけになること	3:養育者及び乳幼児	母親と未就学児	リズムで遊ぼう	2	53
13	認知症サポーター養成講座	平成26年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	全ての地域住民等が認知症について正しく理解でき、認知症の人と家族が共に地域の中で、安心して生活することができること	5:地域		テキストによる講座と、寸劇やDVD鑑賞などを組み合わせて実施 包括主体、あるいはキャラバンメイト主体での開催 随時、事業所や地域にて開催	2	415
14	介護者のつどい	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者支援及び介護疲れなどによる高齢者虐待防止のために、現在介護されている方、介護経験者を対象にして、自由に意見交換ができる場を作ること	5:地域		参加者と主催者および共催者の意見交換、情報共有 6月、9月、12月、3月（第2水曜日）	4	6
15	高齢者虐待防止ハンドブック研修	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待の防止のための普及啓発住民や事業者の職員が相談しやすい環境を作るため、住民、事業者、関係機関管内の関係づくりをしていくこと	6:事業者		ハンドブック、リスク評価票の活用方法の講義 民生委員向け各民児協にて、地域住民向け8月	1	17
16	エンディングノート講座	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	人生最後まで自分らしく、自分の意思を尊重され、また自立した生活を営んでもらえること	5:地域		エンディングノートの活用の仕方の説明 成年後見や介護予防などの講座と組み合わせる	0	0
17	日吉地区事例検討会	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のケアマネジャーのスキルアップ	6:事業者		奇数月最終木曜日 ケアプラザ協力の協力のもと事例検討会、事例研究会を様々な手法を取り入れて開催。	6	77
18	ひよしもケアマネ倶楽部	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のケアマネジャーのスキルアップ	6:事業者		日吉エリアの居宅事業所を中心に「ひよしもケアマネ倶楽部」が立ち上がり、包括も共催することで、ネットワークの構築、各ケアマネのスキルアップのための研修会を開催する 年4回開催予定（1回はコロナのため中止）	1	23
19	主任ケアマネジャーと地域住民との交流「介護保険ってなあに？」	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	社会資源としての主任ケアマネジャーと地域住民が交流を回り、地域ニーズを把握して専門職と地域の顔の見える関係を作る。	5:地域		介護保険についての勉強会 6月、10月、2月	3	54
20	スリーA 日吉	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	スリーA ボランティア養成講座終了後の活動の位置づけとして、ボランティア育成及び支援を行い、認知症の方でも参加しやすい活動を目指し、地域のつながり作りの場を作ること。	5:地域		毎月第1木曜日 ・認知症予防レクリエーション「スリーA」プログラム ・茶話会	10	173
21	ほっとスペースひよし	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	いきいきライフセミナーのOB会支援の位置づけでもある気軽なサロンで、高齢者の外出支援となり他者との交流をはかる場を提供する	1:高齢者		毎月第4水曜日 月毎の催しを実施予定 茶話会を含む	11	192
22	男の健足講座	平成30年度	6:共催（2と3）	1:優先的に取り組み	転ばない足づくりに向けて、自分のできるフットケアを学ぶ	1:高齢者		令和3年1月～3月（計3回） ・フットプリントと簡単な足の触診 ・フットケア講座（爪の切り方、セルフマッサージなど） 講師：鈴木先生・川上先生	3	49
23	薬剤師とケアマネの意見交換会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	薬剤師側の課題、ケアマネジャー側の課題を共有したうえで課題解決する場とし、日吉地区の医療介護連携を深める	6:事業者		年2回開催予定 他職種連携に関する意見や情報交換や事例検討を行う	1	13
24	健康ストレッチピラティス	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	ストレッチピラティスを通じて健康づくりに関心を持っていただくと共に参加者同士の交流、親睦を図り、地域内での仲間づくりを行う。	5:地域		6回連続講座 ピラティスインストラクター、シニアヨガインストラクターによるストレッチピラティス体験	6	65

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども 青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
25	3DENS カフスイ川崎水族館に 出かけよう!!	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させる ねらい	発達に心配のある子どもと保護者が対象。同じ地域に居住する親子特に保護者同士の交流を図り、友達を作る場を提供する。	2:障害児・者	障がいのある子どもとその保護者	障がいのある子どもと保護者のための外出余暇事業	1	15
26	Happy Easter	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させる ねらい	15周年記念行事として、日吉地区の1～3年を対象に物づくりのワークショップを行い、地域の福祉拠点としてのケアプラザの役割と誰もが利用できる地域に根差した施設であることを周知する	4:子ども・青少年		15周年記念事業 子供向けワークショップ	1	13